



農園だより

金子農園

令和元年春号(5月)

E-mail outou@ms5.omn.ne.jp

青葉が揺れるすがすがしい季節。いよいよ新しい年「令和」が始まりましたね。そして暖かさと共に農作業もスタートです。しかし、今年は、冬の間少なかった雪のため、4月に入っても大雪が降ってビックリ!! 早々に車のスタッドレスタイヤを履き換えた知り合いは、通勤出来ずに旦那さまに送ってもらっていました...。そして、自然を相手とする農作業は、毎日、天気予報とにらめっこ。霜注意報や雨マークにため息をもらいつつ作業の段取りとしては、お日様と共に働く家様の姿に、お米や果樹は、生きものではないかと改めて感じています。そして、この寒暖の差があるから、山形には美味しいものがたくさんあるのですね。今年も山形から皆様に「おいしい」をお届けする事が出来るよう頑張ります。これからもどうぞ宜しくお願い申し上げます。

生長の姿・作業の様子をお知らせします!!

塩水取り

卵が浮くくらいの塩水に種もみを入れて浮いてきた軽いものは取り除きます。



種をまきました。苗の管理が始まります。



青々と育ってきました。気温が高くなってきたので温度調節・水の管理をこまめにしています。



お手伝い中!?

お米



選別した種もみを温度管理します。水温を調整して保ち、発芽を促します。



畦塗り(あぜぬり)

畦とは、水田と水田の境に水田の中の泥土を盛って、水が外に漏れないようにしたものだそうです。畦塗りとは??と質問すると、『あぜ道って言うでしょ』と言われて納得しました。事前準備がたくさんありますね...



開花を迎えました!!



もも

さくらんぼ同様の作業を行いますが、実が大きいため、ここで育てて枝にぶつからないかなあ、この枝は重さに負けないかなあ...など、実がなった時のことを予想しながら、一つの枝に1~3個くらいだけ残して、あとは全部芽を欠いてしまいます。

さくらんぼ



剪定→芽かき→受粉を終えました。、小さな小さな芽が膨らんできています。